経営と技術 THE DENSETSU
でんせつ
2025 NO.2
令和７年陽春号
（季刊発行）通巻217号
関西電気工事工業会

新しい総門2024年４月に開館

＜高島市指定文化財＞大溝陣屋　総門は高島市勝野にある唯一現存する大溝藩政建造物で分部氏が藩主としてやって来た江戸初期に建築されたと言われています。廃藩後、民間に払い下げられ活用されてきたものの、近年は空き家となっていました。文房具屋だった時代もあります。日本遺産、重要文化的景観選定のエリアにあり、勝野の歴史を今に伝える大切な建物です。その大溝陣屋　総門が約２年間の復原整備を終え、2024年４月１日に開館しました。

東には資料館、西には「まち並み案内処　総門」が設置されています。敷地内には江戸時代から今に続く２つの上水道「山水」と「湧き水」に実際に触れていただけるスペースも。館内ではコンピューターグラフィックスで再現した大溝城の映像や、大溝エリアのジオラマをご覧いただけるなど、地域の文化や歴史により触れやすく、知ることができるようになっています。湧き水に合うオリジナルブレンドコーヒーや、大溝エリアにちなんだお土産なども取り扱っております。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

大溝の水辺景観まちづくり協議会
電話：0740-36-2011（10-17時 水定休）

●もくじ

2025 NO.2 どんせつ

● ひびき ❶ 若手社員に思うこと
● 組合行事 ❷ 令和７年 各府県賀詞交歓会
● トピックス ❾ 机上防災訓練〔大阪府電気工事工業組合〕
● ニューリーダー ❿ ニューリーダー紹介〔奈良県電気工事工業組合〕
● ひろば ⓫ 旅のマイブームは

若手社員に思うこと

和歌山県電気工事工業組合
副理事長　吉川　幸夫

今年の年末年始の休暇が最大９連休という、近年まれにみる大型休暇だったのではないだろうか。そのような長い休暇の後、年始のテレビ番組で放送されていたのが、「退職代行サービス」というニュースであった。この年明けに急激に利用者が増加したと語る経営者の話を聞きながら、私は家内と「いつ頃からこんな仕事ができたんだろうね？」と悲嘆したのを覚えています。

我々の業界だけでなく、あらゆる業界において「人手不足」は大きな課題であるのは言うまでもありません。書店に行っても、若手社員の人材マネジメントに関する本が店頭に多数並んでいるのをよく目にします。ある日、楽しそうに働いてくれていると思っていた若手社員が、突然退職。何の前触れもなく「来月で会社を辞めさせてください」と言われた経営者も多いのではないかと思います。そう言われてただ右往左往するだけでなく、「今の若者はいったい何を考えているのか」「人が働く上での本質とは何か」あるいは「企業側として仕事に対する価値観を具体的にどう伝えていくのか」を、今一度考えてみてはどうだろうか。

ある本に書いていたのですが、今の若者の行動特性として「素直でまじめである」「一見さわやかで若者らしさがある」という、いわゆる“いい子”と世間では呼ばれていますが、その反面「自分の意見は言わない」「一人では行動せず集団化する」といった消極的な姿勢を伴うことから、「何を考えているのかわからない」「自らの意思を感じない」といった不可解な印象を与えるとも言われています。つまり、自らはアクションを起こさず指示待ちに徹するという姿勢です。しかし、今の若者は以前と違い、対大人向けのコミュニケーションの取り方を心得ており、感じよく、そつなく、その場に適した返答をするという配慮を考えているが決して本音を明かさない、というのが今の若者の特性ではないだろうか。

また、若い人たちが退職を考える理由として大きく分けて４つあると言われています。１つ目は、多くの若者は理想の職場環境や待遇、そして理想の上司を想定して職に就いたが、現実は理不尽な職場環境や不公平な待遇、理解しがたい上司といったギャップを強く実感し退職する。２つ目は、配属が希望通りにならなかった時である。３つ目は、「会社は自分に何をしてくれるか」という考えが強くなっていることである。私が社会人になった時は「会社は自分に何をしてくれるのか」ではなく「自分は会社で何をしたいのか」と教えられたものある。会社が仕組み化として用意するもので、それができていない会社は理不尽だという考えに行き着くのだろう。

４つ目は、企業は労働時間の短縮やハラスメント対策の強化など、クリーンな職場環境へと変化させてきたが、一部の若者にとっては自らの成長機会が奪われると思っている。昔は上司から怒られて成長するという風土であったが、いつの頃から変わってしまったのだろうか。このような「やさしい職場」の登場により、「きつい職場」で離職する割合が多い反面、「この仕事をしていて自分が成長できるのだろうか…」と若い人たちの職場に対する不満より、不安と焦りが一層高まっている気がします。

一方で、企業は１on１ミーティングを導入し、上司と部下、先輩と後輩という関係を中心にある程度の手応えを得ているように思っているが、本来は若者が中心であって、もしかしたら上位者の自己満足に終わっているのではないだろうか。果たして若者を取り巻く課題が解消されているのだろうか。今の若い人たちは決して向上心がないわけではない。彼らを活躍させるためにも、企業は「働き方改革」に加え「育て方改革」を改めて勉強しなければならないのではと思います。

Osaka

大阪　令和７年　年賀交歓会

１月17日（金）スイスホテル南海大阪にて、年賀交歓会が開催されました。来賓をはじめ賛助会員・組合関係者含め168名の多くの方々にご参加いただきました。会の冒頭、髙津理事長は「30年前の今日“阪神・淡路大震災”が発生、その時の教訓を基に地域防災意識の向上とインフラを支える我々電気業界は安全な街づくりに努めなければなりません。また、人手不足等の課題は多くありますがDXの導入などによる働き方改革と意識改革を行い取り組んでいきましょう。今年は、“大阪・関西万博”が開幕します。組合員の皆さんも是非、最先端の技術を学ぶためご家族と一緒にご覧なって下さい。」と挨拶されました。その後、経産省中部近畿産業保安監督部近畿支部の支部長 苦瓜作様のメッセージを頂き、関西電力送配電㈱大阪北本部副本部長 末益貴行様、大阪府電設資材卸業協同組合 副理事長 寺脇康祐様、賛助会員を代表し東芝ライテック㈱営業統括部関西支店 所長 安田敦哉様にご祝辞を頂きました。その後、賛助会員40社の代表の皆様にご登壇いただき恒例の「鏡開き」を行い、乾杯を（一財）関西電気保安協会理事長 北尾伸二様に行っていただきました。

参加者一同、新年を祝うと共に業界の発展と更なる交流を誓い合いました。

挨拶：髙津理事長

乾杯：（一財）関西電気保安協会
北尾様

鏡開き

賛助会員の皆様

中締め　齊藤副理事長と山内青年部長

Kyoto

京都　令和７年新年賀詞交歓会　関係者108名が懇談

去る１月14日（火）令和７年京都府電気工事工業組合の新年賀詞交歓会がホテルグランヴィア京都「竹取の間」にて、来賓、関係者あわせ108名が参集して午後３時から開催されました。

新年を祝して、来賓23名、賛助会員22名、組合関係63名の計108名が出席しました。

植田理事長の挨拶で開会し、来賓としてご臨席頂きました京都府知事 西脇隆俊様、京都市産業・文化融合戦略監 産業観光局長草木大様、京都府中小企業団体中央会専務理事 沼田行博様、関西電力送配電㈱京都本部副本部長 田中長志様、京都府議会議員 小巻久美様、京都市会議員 平山貴大様より祝辞を頂き、津田副理事長の乾杯発声で祝宴に入りました。

参加者は、和やかな雰囲気で交流を深め、赤畠副理事長の閉会の挨拶で散会となりました。

最後に、ご多忙の中、ご来賓の皆様、賛助会員の皆様、また、組合関係の皆様のご出席を頂き、無事開催出来ました事に御礼申し上げます。

植田理事長の挨拶

京都府知事 西脇 隆俊様
ご祝辞

京都市産業･文化融合戦略監
産業観光局長 草木 大様　ご祝辞

京都府中小企業団体中央会
専務理事 沼田 行博様　ご祝辞

関西電力送配電㈱ 京都本部
副本部長 田中 長志様　ご祝辞

京都府議会議員 小巻 久美様
ご祝辞

京都市会議員 平山 貴大様
ご祝辞

津田副理事長の乾杯発声

赤畠副理事長の閉会の挨拶

新年賀詞交歓会の様子

Hyogo

兵庫　令和７年新年賀詞交歓会開催

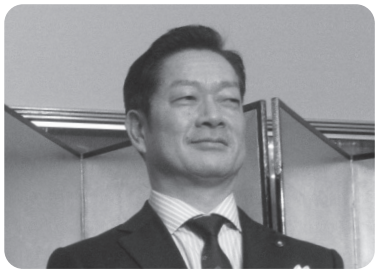
令和７年１月17日（金）16時よりANAクラウンプラザホテル神戸10階、ザ・ボールルームにて新年賀詞交歓会が開催されました。

兵電工女性部の加藤氏による司会で開会し、阪神淡路大震災を始め、災害による犠牲者の方々のご冥福をお祈りし、黙祷を行いました。椿野副理事長と出席者全員による新年の挨拶の後、堀口理事長による挨拶があり、神戸市経済観光局長大畑様、関西電力送配電㈱姫路本部本部長森田様、兵庫県中小企業団体中央会専務理事谷口様より祝辞を頂きました。賛助会員の皆様のご紹介を行い「セイノー！」「ヨイショー！ヨイショー！ヨイショー！」の掛け声とともに鏡開きを行いました。兵庫県電設資材卸業協同組合理事長小林様の発声で乾杯、和やかな歓談が始まりました。国会議員及び県会議員の皆様にマイクリレーでご挨拶を賜り、NHK神戸放送局長福田様からもご挨拶を賜りました。その後、各支部長、青年部会長、女性部会長から挨拶を頂きました。最後は團野副理事長の挨拶をもって閉会しました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。本年も、兵電工は組合員の皆様と共に歩みを進めてまいりたいと思います。

司会の女性部 加藤氏

椿野副理事長の新年の挨拶


堀口理事長の挨拶

神戸市経済観光局長 大畑様

関西電力送配電㈱
姫路本部本部長 森田様

兵庫県中小企業団体中央会
専務理事 谷口様

賛助会員の皆様

兵庫県電設資材卸業協同組合
理事長 小林様

鏡開き

国会議員及び県会議員の皆様のマイクリレー

NHK神戸放送局長 福田様

青年部 綾部会長

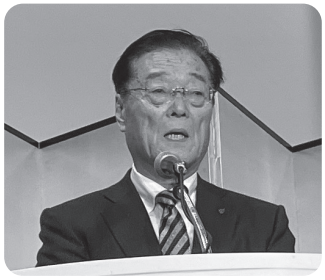
女性部 岡本会長

閉会の挨拶

Shiga

滋賀　令和７年『新春賀詞交歓会』開催！！

（開会のことば）中嶋 義治副理事長



（開会挨拶）鹿野 敏夫理事長

令和７年の新年を迎えるにあたり、『新春賀詞交歓会』がびわ湖大津プリンスホテルにて１月24日（金）に開催されました。当日は新春賀詞交歓会の前に２階「比叡」において、15時00分より鹿野理事長をはじめ24名の役員・２名の事務局の出席のもと当組合の第５回理事会が開催されました。最初に鹿野理事長から新年の挨拶があり、組合の総務委員会、技術委員会、事業委員会、総合企画委員会等の各議題について慎重に討議され、16時30分に終了いたしました。

引き続き、18時より『新春賀詞交歓会』が三階プリンスホールにおいて盛大に開催されました。『新春賀詞交歓会』では、中嶋副理事長の開会のことばに始まり鹿野理事長から年頭の挨拶がありました。挨拶後、各界からのご来賓の皆様に対し、ご臨席のお礼を述べられました。

●組合行事（各府県賀詞交歓会）

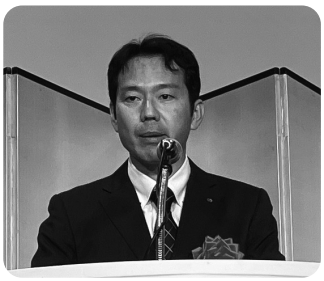
その後、滋賀県副知事 江島 宏治様、滋賀県議会議長 有村 國俊様、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 電力安全課長 田中 浩明様、関西電力送配電㈱ 滋賀本部 副本部長 山崎 聖高様より各々ご祝辞を頂戴し、国会議員・市長・町長・来賓の皆様方の鏡開きから（一社）滋賀県防火保安協会連合会会長 家森 茂樹様の乾杯のご発声により懇親会へと移っていきました。会の最中に2024年秋に横浜アリーナで開催された技能競技全国大会に出場した樋口選手と梅本技術委員長、技術委員、アテンド、湖北支部役員の皆様が壇上に上がり大会における組合を上げてのサポートについてお礼を述べられました。

そして、総勢234名による今年の『新春賀詞交歓会』は滋賀県議会議員 川島 隆二様の中締め、藤本副理事長の閉会のお礼のことばで20時30分に盛会裡に幕を閉じました。

（来賓ご祝辞）滋賀県副知事
江島 宏治様

（来賓ご祝辞）滋賀県議会
議長 有村 國俊様

（来賓ご祝辞）経済産業省
中部近畿産業保安監督部 近畿支部
電力安全課長 田中 浩明様



（来賓ご祝辞）関西電力送配電㈱
滋賀本部 副本部長 山崎 聖高様

鏡割り

樋口選手と技能競技大会関係者

（中締め）滋賀県議会議員
川島 隆二様

（閉会のことば）
藤本 一矢副理事長

Nara

奈良　令和７年　新年合同会議・懇親会

福本理事長　新年挨拶

新年合同会議の様子

令和７年１月17日（金）16時より奈良ロイヤルホテルにて新年役員・地区長合同会議が、枡田副理事長の司会により開催されました。

福本理事長、山口副理事長、枡田副理事長の新年の挨拶に続き各理事が新年の挨拶を行いました。

その後、議題第１号から第５号まで慎重に審議され、全ての議題が承認され17時15分に会議が終了しました。

17時30分よりご来賓をお招きして新年懇親会を開催、理事長挨拶の後、ご来賓のご紹介、ご来賓を代表して奈良県中小企業団体中央会 中西専務理事様、関西電力送配電㈱ 奈良本部 沢井本部長様よりご祝辞をいただきました。祝電披露の後、(一財)関西電気保安協会 奈良支店 中尾支店長様の乾杯のご発声により懇親会の開宴となりました。各テーブルでは和やかに談笑され交流を深められていました。

懇親会での福本理事長挨拶

奈良県中小企業団体中央会
中西専務理事様

関西電力送配電㈱
奈良本部 沢井本部長様

Wakayama

和歌山　令和７年新春懇親会

本年も１月24日（金）ホテルグランヴィア和歌山に於いて定例理事会、政治連盟評議員会終了後、午後６時より山本副理事長の司会進行で新春懇親会を開催しました。来賓16名と当工組役員、職員あわせて40名が参集しました。

はじめに、谷本理事長から来賓の関係各位に向けて、日頃からの感謝の言葉を伝えました。続いて、「我々の業界は、人材不足が特に深刻な問題となっております。大企業は、材料費や人件費について価格転嫁が出来ますが、工業組合は一人親方から中小企業の組織です。例えるなら同じ目的、寄港先を持った船員です。働き方改革と言っても高齢化と後継者不足に悩む我々こそが価格転嫁について勇気を持って取り組むべき課題であると考えております。本日、来賓の関西電力送配電㈱様をはじめ、皆様方には、我々と直結してご協力をいただき、元気の出る電気工事業界を目指していきたいと考えております」と述べました。

続いて知事代理として和歌山県危機管理部 部長 河野眞也様、関西電力送配電㈱和歌山本部長 大塚憲史様、当組合顧問の県議会議員 山下直也様からご祝辞をいただきました。

引続き、（一財）関西電気保安協会 和歌山支店長 松原吉平様のご挨拶の後、ご発声により一同、乾杯の唱和をしました。

和やかな雰囲気で懇談の輪が広がる中、時間は過ぎて、野井副理事長から皆様が一層飛躍の年であることを祈念して『三本締め』で明るく締めくくられ、新春懇親会は盛会裏に閉会しました。

谷本理事長　開会挨拶

乾杯のご発声　（一財）関西電気保安協会 和歌山支店長 松原 吉平様

野井副理事長　閉会挨拶

TOPICS 大阪府電気工事工業組合

机上防災訓練

令和７年２月６日（木）13:00より、大阪市平野区で震度６強の地震が発生した想定で本部及び14支部合同の第９回机上防災訓練を開催いたしました。

〔13:00　震度６強の地震発生と想定し訓練開始〕
・支部事務局職員へは、エマージェンシーコールにて、安否確認を実施
・支部事務局は、事務所及び周辺状況を調査し対策本部へ連絡
・支部事務局は、支部役員の安否状況の確認を実施し、対策本部へ報告

〔13:30〕本部事務局５階会議室にて奥野副理事長を本部長として「緊急対策本部」を立上げ
・職員及び事務局の被害状況及び支部役員の安否状況の報告
・支部事務局周辺と交通機関等の状況報告

〔14:00〕市及び電力会社より支援要請が入る
・支援要請に対し、対応可能人員を各支部に確認

〔14:30〕緊急対策本部にて支援要請に対する対応を協議
・支援要請に対し、支援支部及び支援事業者を決定

〔14:45〕ZOOM会議により、支部からの物資などの必要品の要請を確認

〔15:00〕机上防災訓練終了

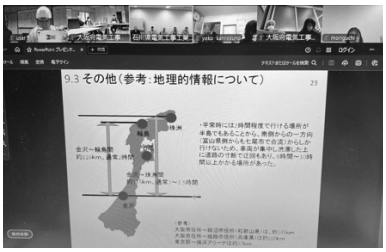
〔15:15～16:00〕
能登半島地震の（初期）対応について　石川県工組とZOOM会議
北陸電気工事組合連合会：木下雅人 専務理事様
石川県電気工事工業組合：時長俊幸 事務局長様　他３名

【ZOOM会議のポイント】
● 職員及び組合員の安否や設備の使用可能状況の収集
……電話にて安否確認、被害状況等はアンケート形式でヒアリング
● 応急復旧支援工事（内線工事）は被災していない組合員が遠方に時間をかけ移動支援
● 電力送配電からの支援要請は、地震発生から１週間程度後にあった。
……支援者の宿泊施設の課題や食事やトイレなど課題が多くあった。
● 防災協定を結んでいないところからも支援要請があり、対応の判断に困った
● 停電箇所解消により、３か月程度あとより個々の改修工事の要望があり今でも忙しい

〈当組合の課題〉
発電機の設置要請に対し電気主任技術者の選任が必要で手間取った（事前に名簿必要）。
災害復旧用重機を貸し出せる事業者リストを作っておく。
復旧支援のための食料や簡易トイレなど確保しておく必要がある。

机上防災訓練の様子

ＺＯＯＭ会議の様子



能登半島地震の説明

石川工組とＺＯＯＭ会議

ニューリーダー紹介

奈良県電気工事工業組合
青年部会　監事

株式会社　仲嶋電機
代表取締役

仲嶋　正起

●ご挨拶

弊社は、1975年に仲嶋電気商会として創業し、2015年１月に株式会社仲嶋電機を設立しました。主な事業としては奈良県及び市町村の民間工事（高圧受変電設備、動力設備、消防設備、一般電気工事等）を行っています。

何十年先の事を考え、見えない部分にも気を配って誇れる仕事を常に意識して、お客様の立場でビジョンを持つ様社内で共有し、+αが必要と考え安心して頂ける施工を心掛けています。

会社概要	
会　社　名	株式会社　仲嶋電機
設立年月	2015年1月
会社所在地	奈良県橿原市曲川町4-1-38
主な事業概要	電気設備工事
代　表　者	代表取締役　仲嶋　正起
資　本　金	1,000万円
社　員　数	６名

社屋①

●ニューリーダーの思い

現代社会は変革と挑戦の中で、新しいリーダーシップが求められています。

建設業においても明確なビジョンと具体的な目標を掲げ、未来に向けて先導者として導いていくことが期待されています。

そのビジョンは、イノベーションと技術の推進、社会的包摂、そして持続可能な未来を築くことを目指し、技術革新を通じて社会の進歩を加速させることを重要視しています。

このビジョンを実現するために、具体的な目標を掲げ、質の高い技術を提供し、デジタルリテラシーを向上させるための教育改革が必要と考えます。

組合活動においても同様で、技術の向上や安全な施工の推進、業界の発展を目指して活動して参りたいと思っております。

社屋②

プロフィール	
① 年齢	49歳
② 星座	射手座
③ 血液型	O型
④ 住所	奈良県橿原市
⑤ 家族構成	妻　長女　次女
⑥ 趣味	ゴルフ　音楽鑑賞　アウトドア
⑦ 家族へ一言	いつもありがとう
⑧ 座右の銘（または好きな言葉）	着眼大局

旅のマイブームは

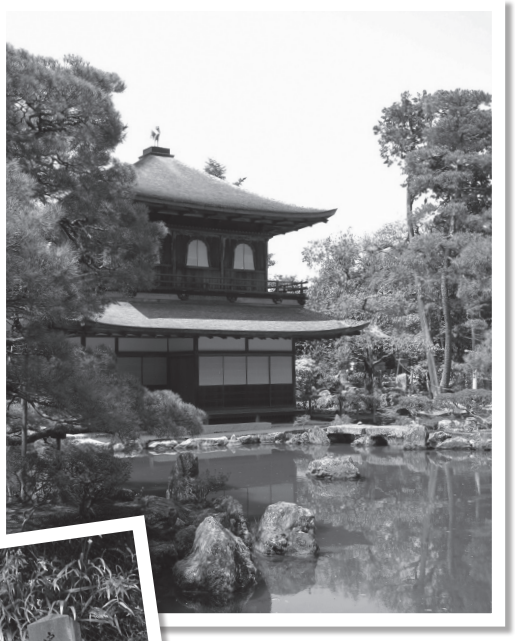
兵庫県電気工事工業組合　副理事長　小　塩　哲　三

皆さんよく出張や旅行に行かれると思いますが、家族でのプライベートな旅行はいかがでしょうか？

その行き先は皆さんどのように計画を立ててらっしゃるのでしょうか？

私はできれば年に一度はプライベートな旅行ができるよう努力しています。

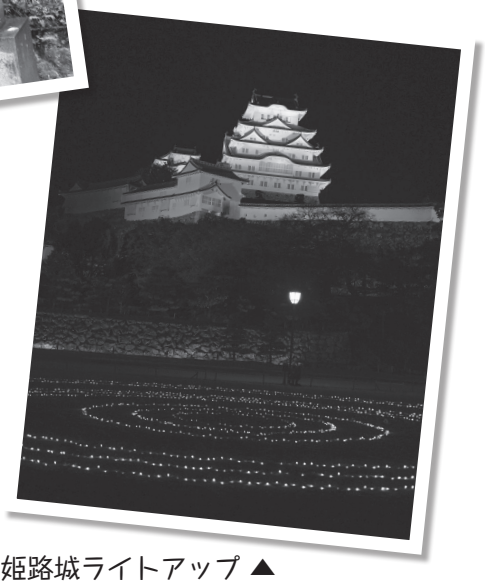
私のマイブームは日本の世界遺産巡りです。近畿２府４県は比較的たくさんの文化遺産があります。古都京都の文化遺産は17スポット、奈良は10スポット、兵庫と大阪は１スポット、３県にまたがる紀伊山地の文化遺産は23スポットがあり、日帰りで伺ったり何度も足を運んだりしています。県内の姫路城には年に数回、季節の移り変りを楽しみにカメラを持って伺います。春は桜、秋は好古園の紅葉とライトアップ、冬は姫路城のライトアップなど毎年趣向や日によって趣が違うので楽しんでいます。京都・奈良の文化遺産もほぼ足を運んでいます。京都は時期によっては車で行くとほんとに駐車場に困ります、数年前ですが午前中に着いたのですが止められたのは夕方なんて事もありました。奈良では奈良ホテルに泊まり朝早く奈良公園を散策したり、春日大社の桜や藤も見応えがありますし奈良ホテルの朝食をまったり楽しんだりもいいと思います。



▲ 銀閣寺

◀ 石見銀山

▲ 平等院



姫路城ライトアップ ▲

近畿以外では、どうしても行きやすいスポットからになってしまい、あと残すは遠方の世界遺産になります。その中でも訪れてみたいのは軍艦島や知床・屋久島・奄美大島・西表島などの自然遺産です。体が動く間にいってみたいものです。

一昨年は日光の社寺、陽明門の東照宮を含む３社寺を１日じっくり回り、中禅寺湖と華厳の滝に圧倒され、鬼怒川温泉でくつろぎ宇都宮で餃子をいただいてきました。

▲ 中尊寺金色堂

◀ 東照宮陽明門

好物の牡蠣、
宮島にて ▶

▲ 厳島神社

昨年は、文化遺産ではないですがどうしてもまた行きたくて伊勢神宮にお参りいたしました。外宮・内宮とおかげ横丁そして伊勢志摩あたりで魚貝類を堪能いたしました。

そして行く先々でおいしい食事を満喫するのも楽しみの一つです。私の大好物の牡蠣が有名な厳島神社と原爆ドームや中尊寺金色堂がある平泉では椀子そばのお店がたくさんあります。また白川郷・五箇山では飛騨牛や五平餅、大浦天主堂のある長崎・天草地方ではちゃんぽんと海鮮丼などがおいしかったのを思い出します。

そして今年の全国大会開催地の札幌ではジンギスカンや海鮮丼・ラーメン等です。ほんとに大きな都市でお店もいっぱいありますが、有名店でなくてもいつも夜遅くまでお客さんでいっぱいです。ちゃんと計画しておいて予約をできるところはしておかないとせっかく楽しみにしていた食事が、なんて事にならないように、今年全国大会に行かれる方は準備をしておきましょう。

▲ 大浦天主堂

▼ 五箇山

白川郷 ▶

▲ 札幌のジンギスカン店
窓越しにニッカの看板が

平泉の椀子そば ▶

でんせつ

発行日／２０２５年４月　　第２１７号
発　行／**関西電気工事工業会**（２府４県）
大阪市北区本庄東２丁目３番38号
TEL 06(6371) 5534・FAX 06(6371) 2338
発行人／植田　隆夫　　事務局　藤澤　幸夫

でんせつ編集委員会

委員長		杉浦　秀二
委　員	(大　阪)	尾崎　宏夫
委　員	(京　都)	赤畠　貞宏
委　員	(兵　庫)	小塩　哲三
委　員	(奈　良)	枡田　幸吉
委　員	(滋　賀)	藤本　一矢
委　員	(和歌山)	吉川　幸夫

発行部数 6,040部　　年４回（１・４・８・11月）発行

2025
NO.2
令和7年陽春号（季刊発行）　発行所＝関西電気工事工業会